



● 2月19日（日）環境フェア2023に参加しました

「たじみ環境フェア2023」は、2月19日（日）午前9時30分から午後3時30分までヤマカまなびパークで開催されました。テーマは「広げよう自然とエコのまち多治見」です。

今回は久しぶりの展示コーナーに加え、体験コーナー、活動発表会も含めた賑やかなフェアが計画されました。

当日の朝はあいにくの雨模様、未だ残る新型コロナウイルス感染症の影響も懸念され、出足が心配でした。

しかし、子ども環境作品展、スタンプラリー、クイズラリーなどの企画が家族連れや若い人たちの来場につながったようで、思った以上に多くの来客があり、活気に満ちた環境フェアとなりました。

私たち多治見市まち美化推進協議会は、7階展示コーナーの一角で、日頃の活動である「美化啓発」「美化パトロール」「機関誌まちピカ」「PR活動」などについて活動写真を中心にわかりやすく展示しました。

また来場者に足を止めてもらうために、会員が絵筆を振った絵画「ごみの散らばっていないまち」にLEDイルミネーション装飾を施してパネル上に掲げたほか、パネル前の机上では犬のぬいぐるみが動き回ってかわいいお客さんの心を掴むなどの工夫をしました。ひとりでも多くの来場者に共感してもらい、ホームページに掲げる日程に気軽に参加してもらえると嬉しいです。

みんなでごみのないきれいなまち多治見をめざしましょう。

【落合】



会場準備をしたメンバーのみなさん

●2月18日（土）環境フェアの展示準備と交流会

準備は、2月18日（土）の午後から実施しました。

私達「まち美化推進協議会」は、メンバー7名が展示場所のまなびパークの7階ホールに午後1時に集合し、「多治見のまちをきれいにした絵画」、「ラミネートで表示した活動写真」、「まち美化重点地区の地図」や「クイズ7の問題」の展示物の準備に取り掛かりました。

その後、午後2時から5階会議室で開催の交流会に参加しました。交流会は環境フェアの出展者等関係者、約30名が参加しました。

交流会の内容は、2つの団体発表と質疑応答でした。

発表内容は企業代表として「アマゾンジャパン多治見フルフィルメントセンター」の担当の方より、環境に関する取り組み事例紹介がありました。（フルフィルメントセンターとは出荷の為の梱包をその中で行う倉庫でアマ

ゾン独自の配送センターのとの事です）

紹介された事例は、①空調に熱交換率を高める静電気除去シート（マイナスイオン）を貼り付け約5%の省エネ実現。②照明を約3,000灯の蛍光灯からLED照明に変更して65%の省エネに成功。（CO₂排出量は67%削減）③入庫時の商品が梱包材（主に段ボール）を年間1,800t回収し、95%リサイクルに成功。緩衝材や木色ペットは粉碎し、東海地方の製紙会社にリサイクルとして活用依頼しているとのことでした。

また、多治見フルフィルメントセンターの敷地約3,500平方メートルの傾斜地に5月～11月10頭のヤギを放牧。ヤギは1日に3～5kg（10m四方）の草を食べるため、除草剤や草の焼却処分費用が不要となり、CO₂排出量を削減できているとの事例紹介がありました。

2例目は市民団体の代表として、「たじみレクの会」の活動事例発表がありました。

「たじみレクレーション協会」から「たじみレクの会」に名称は変更されましたが、約33年の実績がある団体です。活動事例として「第70回全国レクレーション大会in岐阜」にウォークラリーを市内で実施したことの発表がありました。他に「遊びましようの会」を市内小学校で年3回実施。星ヶ台競技場の無料開放時の「市民広場」に協力。昭和小学校での「夏祭り」の参加等、事例紹介がありました。

環境フェアの際には、毎回、準備完了後に交流会として、各団体の環境活動事例を発表し



2月19日当日の様子

ていただいています。環境フェアを通じて仲間が増えることは素晴らしい限りです。

今後も多治見市に環境にやさしい団体、新しい仲間が増えることを期待しています。【西迫】

●12月11日美化パトロールの報告をします

令和4年12月11日（日）、JR多治見駅周辺で美化パトロールを実施しました。参加メンバーは、まち美化推進協議会メンバー4名、多治見市環境課2名の合計6名です。今回はJR多治見駅南地区再開発事業の主要部分の建物がほぼ完成し、一部の施設が営業を開始したこ



美化パトロールの様子

とから、見学を兼ねて美化パトロールを実施しました。

JR多治見駅の自由横断通路を南側に抜けると、右側前方に再開発地区のホテル棟、マンション棟、商業施設棟などが建ち並び、駅横断通路からは高架デッキで各施設に繋がっていました。都会的な雰囲気を感じ、以前の風景も知っているだけに、その変わり様に驚きました。

駅南の道路や歩道も整備され、西側（田代町）から東側（本町）に抜ける

狭い道路も、信号付きの広い交差点に変わっていました。歩道は広く確保され、オープン前ですがデッキの利用も出来る状態でした。環境課職員から開発地域の案内をして頂きながら、夜のイルミネーションの動画も見せて頂き、是非一度、夜にも見学に来たいと思いました。

さて、本題の美化パトロールですが、JR多治見駅北側、南側共に、駅周辺の通路、道路は大変きれいでした。ただ、タバコの吸い殻だけは、所々で散見され、白いものを見つけた時は、ほぼタバコの吸い殻でした。

以前にも書きましたが、周りがきれいになると、小さなごみでも随分目立つようになります。

今回、再開発地域の延長で、田代町1丁目のJR線路下通路の辺りまでパトロールをしましたが、線路わき土手や一般道路脇には食品廃プラスチックなどの大きなごみもありました。田代2丁目から、新しくできた交差点を渡り、ながせ通り入口まで行きましたが、大変きれいでした。冬の時期にも関わらず、落ち葉も少なく、普段から周辺の方々が清掃されてい

ることが想像されました。

3月末には再開発地域の各施設が本格的にオープンし、通勤通学者以外の人出も増えていますが、利用者もしっかりとルールを守り、きれいな環境を保って頂きたいと思います。

【高木】



まち美化推進協議会の今後の活動予定

- 4月12日(水) 定例会
- 4月16日(日) たじみ陶器まつり啓発活動(中止)
- 5月10日(水) 定例会
- 5月14日(日) 美化パトロール(記念橋付近)(雨天中止)
- 6月14日(水) 定例会
- 6月18日(日) 美化パトロール(多治見駅付近)

定例会、美化パトロール等に
参加していただける方を
随時の募集中です。
ご興味のある方は
事務局まで、ご連絡ください。

※定例会は月に1回、水曜日の午後1時30分～
市役所本庁舎で開催しています。

※美化パトロールは、日曜日の午前中に行っています。
集合場所、時間は事務局にお問合せください。



📱QRコード

多治見市まち美化推進協議会の情報がホームページで見ることができます。
まちピカ通信のバックナンバー、予定が掲載されています。
お気軽にアクセスしてください。

まちピカ通信 第67号 2023年3月発行

(次回2023年6月発行)

多治見市まち美化推進協議会 会長 大嶽元則

《会員》 磯村美代子・落合宇光・亀井芳樹・高木勝美・高田保隆・中村京子
・西迫静隆・水野美恵子・渡邊月光

【まち美化推進協議会事務局：多治見市役所環境課廃棄物対策グループ担当 犬塚】

☎ 22-1580 (直通) 📠 22-1186 ✉ kankyo@city.tajimi.lg.jp